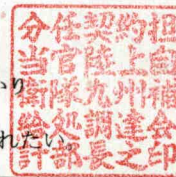


公 告

分任契約担当官  
陸上自衛隊九州補給処  
調達会計部長 小池ゆかり



以下のとおり一般競争入札を実施するので、「入札及び契約心得」及び「契約条項」を承知のうえ参加されたい。

1 入札事項

契約実施計画番号	調 達 要 求 番 号	物 品 番 号	仕 様 書 番 号
4SNE1SA00110	4SPA1A20001 0001		
品名 または 件名			
目達原・鳥栖空調和機保守点検 ほか1件			
部品番号 または 規格			
仕様書のとおり			
使用器材名			
数 量	単 位	銘 柄	使用期限等
1.00	EA		
納地または工事場所		引 渡 場 所	
九州補給処			
搬 入 場 所		納 期 または 工期	
各地		令和6年10月31日(木)～令和7年3月31日(月)	

上記項目を含む要求品目の内容については、品目等内訳書に記載する。

2 競争参加資格

次のいずれかであること  
 全省庁統一資格の「役務の提供等」に係る等級がA、B、C、D等級であること  
 ただし、細部は注意事項による。

3 契約条項を示す場所

陸上自衛隊目達原駐屯地 九州補給処 調達会計部契約課

4 説明会及び入札執行の日時場所

説明会日時場所：実施しない。  
 入札日時場所：令和6年4月10日(水) 10時00分 九州補給処 調達会計部 入札室

5 保証金

入札保証金：免除 契約保証金：免除

6 落札決定方式及び契約方式

落札決定方式：グループ別総額 契約方式：一般競争

7 注意事項

(1) 入札参加資格者

- ア 予算決算及び会計令第70条の規定に該当しない者であること。なお、未成年者、被保佐人又は被補助人であって、契約締結の為に必要な同意を得ている者は、同条中、特別の理由がある場合に該当する。
- イ 予算決算及び会計令第71条の規定に該当しない者であること。
- ウ 「資格審査結果通知書(全省庁統一資格)」は令和4・5・6年度を保有し、競争参加可能地域が九州・沖縄の参加資格を有するものであること。
- エ 契約担当官等から指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- オ 大臣官房衛生監、防衛政策局長、防衛装備庁長官又は陸上幕僚長から「装備品等及び役務の調達に係る指名停止等の要領」に基づく指名停止の措置を受けている期間中の者でないこと。
- カ 前号により現に指名停止を受けている者と資本関係又は人的関係のある者であって、当該者と同種の物品の売買又は、製造若しくは役務請負について防衛省と契約を行おうとする者でないこと。
- キ 原則、現に指名停止を受けている者の下請負については認めない。ただし、真にやむを得ない事由を該当する旨指名停止権者が認めた場合には、この限りではない。

(2) 入札の方法

- ア 同価の場合は抽選により決定する。予定価格に達しなかった場合は、再度入札を実施する。また、郵便による入札参加者が含まれる場合においては令和6年4月17日(水) 10時00分に再度入札を実施する。
- イ 落札決定にあたっては、入札書に記載された当該金額の10% (軽減税率対象品目については8%) に相当する額を加算した金額をもって落札金額とするので、各入札者は消費税課税、免税事業者を問わず見積もった金額の110分の100 (軽減税率対象品目については108分の100) に相当する金額を入札書に記載すること。

(3) 違約金

- ア 落札者が「入札及び契約心得」に従って契約の締結手続きをしない場合には、落札者が契約締結に応じないものとみなし、落札価格の100分の5以上を違約金として徴収する。
- イ 契約者がその契約上の義務を履行しない場合は、契約金額の100分の10以上を違約金として徴収する。

(4) 入札の無効

- ア 入札参加資格の無い者又は参加制限されている者が行った入札
- イ 入札金額が明瞭でない入札及び入札者が誰であるか識別しがたい入札
- ウ 入札執行時刻に遅延した入札
- エ その他入札に関する条件に違反した入札

(5) 契約書等作成の要否

- ア 契約金額が50万円以上は請書、150万円を超える場合は契約書を作成する。
- イ 適用する契約条項  
「役務請負契約条項」  
「談合等の不正行為に関する特約条項及び暴力団排除に関する特約条項」

(6) その他

- ア 公共事業からの暴力団排除を推進するための措置として、九州補給処ホームページ「入札等参加者心得」第9章を確認し、入札書余白に「当社は入札及び契約心得に定める暴力団排除に関する事項について誓約いたします。」と記載すること。
- イ 入札関係委任を受けた者は、入札前にあらかじめ委任状を提出すること。
- ウ 郵便による入札の場合は、入札期日の前日令和6年4月9日(火)12時00分までに必着するように送付すること。その際、送付する封筒の表に「入札件名、〇月〇日〇〇〇〇の入札書在中」と明記するとともに、事前に調達会計部契約課担当まで電話連絡すること。
- エ その他入札及び契約心得を厳守すること。  
掲示場所：陸上自衛隊九州補給処調達会計部契約課事務室及び陸上自衛隊九州補給処ホームページ
- オ 「資格審査結果通知書」の写しを入札開始前までに提出すること。
- カ 第7項第1号カの「資本関係又は人的関係のある者」については、入札等参加者心得を参照
- キ 入札室へのパソコン・タブレット・スマートフォン(画面サイズ7.0インチ以上)の持込は禁止

(7) 公告掲示場所

- ア 鳥栖、佐賀、久留米、福岡の各商工会議所
- イ 福岡、小郡、久留米の各駐屯地会計隊及び目達原駐屯地調達会計部
- ウ 陸上自衛隊九州補給処ホームページ <https://www.mod.go.jp/gsd/wae/info/nyusatu/dep/index.htm>

(8) 問い合わせ先

- ア 住所等  
〒842-0032  
佐賀県神埼郡吉野ヶ里町立野7-1  
TEL 0952-52-2161 FAX 0952-52-3748
- イ 入札に関すること  
九州補給処調達会計部契約課 第2契約班 担当 四元 (内線2319)
- ウ 仕様書に関すること  
九州補給処総務部管理課営繕班 担当 養原 (内線2262)



表紙共5枚

# 仕様書件名：目達原・鳥栖空気調和機保守点検

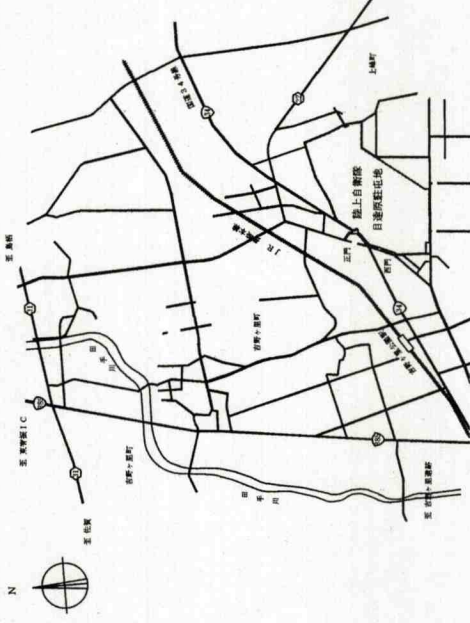
件名	目達原・鳥栖空気調和機保守点検				圖 番 号	1/5		
	紙				縮 尺	-		
図名	管理職長		营繕班長		工 事 企 画 係 長	電 氣 係 長	管 財 係	設 計
	増田		大倉		廣			
陸上自衛隊目達原駐屯地		九州補給処総務部		管理課		R06.2.1		

# 仕様書

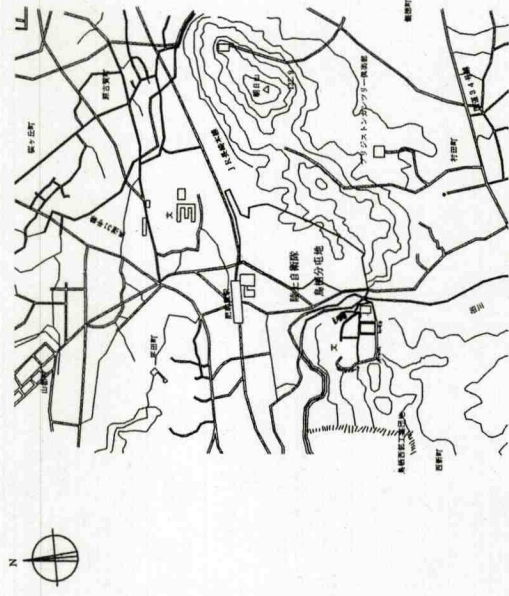
- 1 件名：目達原・鳥栖空調調和機保守点検
- 2 場所：佐賀県神埼郡吉野ヶ里町立野7番1 陸上自衛隊 目達原駐屯地  
佐賀県鳥栖市村田町T089-1 陸上自衛隊 鳥栖分屯地
- 3 概要：目達原駐屯地、鳥栖分屯地内における空調調和機の保守点検（シーズンイン点検）及び使用期間中における保守を実施する。
- 4 一般事項：
  - (1) 本役務は（財）建築保全センター発行「建築保全業務共通仕様書」に定めるところによる。
  - (2) 本役務において、不明な点が生じた場合は監督官と調整するものとする。
  - (3) 本役務に際し、既存施設等を汚破損した場合は、速やかに原形に復すものとする。
  - (4) 本役務で使用する電気・水については、請負者で準備する。
  - (5) 本役務の作業写真は、各作業ごとに撮影し提出するものとする。細部は監督官の指示によるものとする。

## 5 特記事項：

- (1) 点検項目
  - ア 点検項目については、「保守点検項目表」を基準とする。
  - イ 点検は、監督官の立会いをもって行うほか、所要の指示を受けて行うものとする。
- (2) 本点検終了後、仕様書の点検項目に基づき「保守点検作業結果報告書」を作成し、速やかに監督官に提出するものとする。
- (3) すべてのシーズンイン点検を、5月13日（月）から5月24日（金）迄の間に完了させることを基準とする。
- (4) 当駐屯地における空調機の使用予定期間（令和6年6月1日～令和7年3月31日）において、故障等の不具合が発生した際は、平日の時間外（深夜を除く）土日・祝日に関わらず早期復旧、改善に向けて速やかに対処するものとする。
- (5) 空調調和機・配管類の部品交換が発生しない軽微な修理は、請負者において実施するものとし、部品交換が必要な場合には、速やかに診断書及び見積書を提出するものとする。



目達原駐屯地案内図 1/X



鳥栖分屯地案内図 1/X

件名	目達原・鳥栖空調調和機保守点検	図面番号	2/5
図名	仕様書	縮尺	-
陸上自衛隊目達原駐屯地 九州補給処総務管理課			R6. 2. 1

6 保守点検規模

連番	設置場所	建物番号	空調機概要	圧縮機出力(kw)	数量	備考
1	本部庁舎	1	水冷式チリリングユニット 56.0kw 法定冷凍能力 15.9USRT エアハンドリングユニット 送風機電気容量2.2kw 送風機電気容量2.2kw 送風機電気容量2.2kw	15.0	1	冷却塔 30R T x1
2	本部庁舎	1	空冷ヒートポンプ式パッケージ型 16.0kw 法定冷凍能力 4.5USRT 水冷式パッケージ型 14.0kw 法定冷凍能力 4.0USRT	4.5	1	冷却塔 5R T x1
3	電計課 電子計算室	17	送風機電気容量0.38kw 水冷式チリリングユニット 56.0kw 法定冷凍能力 15.9USRT	7.5+7.5	1	冷却塔 30R T x1
4	女性自衛官隊舎	161	空冷パッケージ型 14.0kw 法定冷凍能力 4.0USRT	3.75	2	
5	整備部武器課 火器整備工場	174	空冷ヒートポンプ式パッケージ型 39.7kw 法定冷凍能力 11.3USRT	3.75	1	
6	整備部武器課 誘導武器整備工場	179	送風機電気容量3.7kw 水冷式チリリングユニット 74.8kw 法定冷凍能力 21.3USRT	7.5+7.5+7.5	1	冷却塔 30R T x1
7	3号隊舎	184	空冷ヒートポンプ式ビルマル型 29.0kw 法定冷凍能力 8.2USRT	7.3	1	
8	整備部化学課 化学整備工場	196	空冷ヒートポンプ式パッケージ型 49.0kw 法定冷凍能力 13.9USRT	10.9	1	
9	航空保安局舎	207	送風機電気容量 5.5kw 水冷式チリリングユニット 224.4kw 法定冷凍能力 63.8USRT	60.0	1	冷却塔 80R T x1
10	シミュレータ一室	209	送風機電気容量18.5kw 水冷式チリリングユニット 253.4kw 法定冷凍能力 72.0USRT	60.0	1	冷却塔 80R T x1
11	隊員食堂	214	エアハンドリングユニット 送風機電気容量 1.5kw 空冷ヒートポンプ式パッケージ型 9.0kw 法定冷凍能力 2.6USRT	2.4	1	
12	隊員食堂	214	水冷式チリリングユニット 101.8kw 法定冷凍能力 28.9USRT	30.0	2	冷却塔 30R T x1
13	厚生センター	216	空冷ヒートポンプ式パッケージ型 12.5kw 法定冷凍能力 3.6USRT	2.4	1	冷却塔 60R T x1
14	4号隊舎	217	水冷式チリリングユニット 194.1kw 法定冷凍能力 55.1USRT	45.0	1	冷却塔 60R T x1
15	警衛所	219	空冷ヒートポンプ式ビルマル型 45.0kw 法定冷凍能力 12.8USRT	6.0+3.0+3.0	1	
16	106全統支援大隊 整備工場	222	空冷ヒートポンプ式パッケージ型/ビルマル型 56.0kw 法定冷凍能力 15.9USRT	10.1+4.69	2	
17	106全統支援大隊 補給倉庫	224	空冷ヒートポンプ式ビルマル型 16.0kw 法定冷凍能力 4.5USRT	1.95	2	
18	2号隊庁舎	231	空冷ヒートポンプ式ビルマル型 22.4kw 法定冷凍能力 6.4USRT	2.7+3.0	2	
19	管制塔	233	空冷ヒートポンプ式パッケージ型/ビルマル型 14.0kw 法定冷凍能力 4.0USRT 14.0kw 法定冷凍能力 4.0USRT エアハンドリングユニット 14.0kw 法定冷凍能力 4.5USRT	3.75 3.75 3.6 3.2	4	

連番	設置場所	建物番号	空調機概要	圧縮機出力	数量	備考
20	MLRS整備工場	234	空冷ヒートポンプ式パッケージ型 22.4kw 法定冷凍能力 6.4USRT	4.9	1	
21	消防車庫	235	空冷ヒートポンプ式パッケージ型 12.5kw 法定冷凍能力 3.6USRT	3.75	1	
22	西へりC格納庫	237	空冷ヒートポンプ式ビルマル型 61.5kw 法定冷凍能力 17.5USRT	4.2+4.5+2.7+4.5	2	
23	3対戦E格納庫	240	空冷ヒートポンプ式ビルマル型 45.0kw 法定冷凍能力 12.8USRT	7.1	1	
24	106全統支援大隊 第2整備工場	243	空冷ヒートポンプ式ビルマル型 107.4kw 法定冷凍能力 30.5USRT	(2.7+4.5+4.5) (1.1+4.5+4.5)	1	
25	電子機器整備場	245	空冷ヒートポンプ式パッケージ型 12.5kw 法定冷凍能力 3.6USRT	2.5	3	
26	西へりB格納庫	247	空冷ヒートポンプ式パッケージ型/ビルマル型 20.0kw x2 法定冷凍能力 5.7USRT	4.7+4.7	5	
27	集約倉庫	249	空冷ヒートポンプ式ビルマル型 45.0kw 法定冷凍能力 12.8USRT	4.7+4.7	2	
28	受電所	252	空冷ヒートポンプ式パッケージ型 11.2kw 法定冷凍能力 3.2USRT	2.03	1	
29	3対戦F格納庫	282	空冷ヒートポンプ式ビルマル型 33.5kw 法定冷凍能力 9.5USRT	6.3	2	
30	タカン局舎	284	空冷ヒートポンプ式パッケージ型 14.0kw 法定冷凍能力 4.0USRT	6.3	2	
31	合同整備工場	285	空冷ヒートポンプ式パッケージ型/ビルマル型 63.0kw 法定冷凍能力 17.9USRT	3.0	9	
32	エンジン調整場	286	空冷ヒートポンプ式パッケージ型 10.0kw 法定冷凍能力 2.8USRT	3.0	1	
33	鳥栖支処 本部庁舎	29	空冷式チリリングユニット 37.5kw 法定冷凍能力 10.7USRT	5.9+5.1 8.1+9.4	1	冷却塔 10R T x1
34	鳥栖支処 生活隊舎	35	水冷式チリリングユニット 24.0kw 法定冷凍能力 6.8USRT	7.5	1	
35	鳥栖支処 本部庁舎	29	空冷ヒートポンプ式パッケージ型 28.0kw 法定冷凍能力 8.0USRT	5.3	1	
36	鳥栖支処 消防車庫	37	空冷ヒートポンプ式パッケージ型 14.0kw 法定冷凍能力 4.0USRT	3.0	1	
37	鳥栖支処 補給料庫庫舎	42	空冷ヒートポンプ式パッケージ型 14.0kw 法定冷凍能力 4.0USRT	3.75	1	

件名 自達原・鳥栖空調調機保守点検 図面番号 3/5  
 図名 仕様書 縮尺 -  
 陸上自衛隊自達原駐屯地 九州補給処総務部管理課 R6.2.1

7 保守点検項目表

(1) チリングユニット

点検項目	点検及び保守内容	点検時期		備考
		IN		
1 基礎・固定部	<p>き裂、沈下等の有無</p> <p>固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みの有無</p> <p>防振材、スタブナー等の劣化及び緩みの有無</p>	○	○	
2 外観の状況	<p>腐食、変形、破損等の有無</p> <p>損傷及び脱落の有無</p>	○	○	
3 内部の状況	<p>フアンコイルの汚れ、損傷等の有無</p>	○	○	
4 熱交換器	<p>正常値指示の状況確認</p>	○	○	
5 温度計・圧力計	<p>取付部等の漏れ、汚れ及び損傷の有無</p> <p>漏れ及び作動の良否状況</p>	○	○	
6 安全弁	<p>絶縁抵抗の測定・良否確認</p> <p>緩み、変色及び破損の有無</p> <p>温度の異常</p> <p>絶縁抵抗を測定・良否確認</p> <p>盤内の汚れ、異物の付着、緩み及び変形の有無</p> <p>異常音及び劣化状況</p> <p>断線及び緩みの有無</p> <p>接地抵抗を測定・良否確認</p>	○	○	
7 電気系統	<p>設定値での作動の良否確認</p> <p>作動の良否</p> <p>作動の良否</p> <p>作動の良否</p> <p>作動の良否</p> <p>変形、破損の有無</p> <p>ガス漏れの有無</p> <p>配管の損傷、接触、磨耗、腐食等の有無</p> <p>油の汚れ及び油量の適否状況</p> <p>漏れの有無</p> <p>弁の開閉の良否確認</p> <p>配管ストレーナーの清掃の有無</p> <p>冷水温度（入口）、冷水温度差</p> <p>通水試験の実施、流れの状況確認</p>	○	○	
8 操作盤	<p>異常確認</p> <p>運転時における主電源電圧の変動が、規定値内の確認</p> <p>主電流、圧縮機電流及び送風機電流が、規定値範囲内の確認</p> <p>高圧側及び低圧側の圧力、温度等の冷媒ガス状況を把握するために必要な計測の実施（許容範囲内）</p> <p>油圧、温度等の計測（許容範囲内）、汚損、劣化及び油量の適否確認</p> <p>冷媒、冷却水及び冷水の温度等、油圧、温度等の測定（熱交換状況の確認）</p> <p>温度、圧力、容量及びタイマー制御（設定値作動）</p> <p>冷媒切替</p>	○	○	
9 断線閉閉器		○	○	
10 接地		○	○	
11 保安装置		○	○	
12 圧力開閉器		○	○	
13 吐出ガス温度サーモ		○	○	
14 断水リレー		○	○	
15 インターロック		○	○	
16 冷水凍結防止サーモ		○	○	
17 可溶栓		○	○	
18 冷媒系統		○	○	
19 潤滑油系統		○	○	
20 冷水及び冷却水系統		○	○	
21 排水系統		○	○	
22 運転調整		○	○	
23 音・振動		○	○	
24 電源電圧・電流		○	○	
25 冷媒ガス		○	○	
26 冷凍機油		○	○	
27 熱交換状況		○	○	
28 自動制御		○	○	
29 その他		○	○	

(2) パッケージ形空気調和機

点検項目	点検及び保守内容	点検時期		備考
		IN		
1 基礎・固定部	<p>き裂、沈下等の有無</p> <p>固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みの有無</p> <p>防振材、スタブナー等の劣化及び緩みの有無</p> <p>腐食、変形、破損等の有無</p> <p>温水又は蒸気コイルの水抜き、これらに掛かる止弁の開閉の良否、電気ヒーター及び加湿器の電源遮断、自動制御機器の切替並びに作動確認</p>	○	○	
2 外観の状況	<p>弁の開閉を確認</p> <p>漏れ及び汚れの有無</p> <p>汚れ、さび、腐食の有無</p> <p>本体のドレン排水の確認</p>	○	○	
3 冷房の切替	<p>絶縁抵抗の測定・良否確認</p> <p>緩み、変色及び破損の有無</p> <p>通電及び発熱状態の異常の有無</p>	○	○	
4 水系統	<p>盤内の汚れ、異物の付着、緩み及び変形の有無</p> <p>断線及び緩みの有無</p> <p>接地抵抗を測定し良否確認</p>	○	○	
(1) 加通用給水・冷却水	<p>緩み、き裂、磨耗等の有無</p> <p>異常音、異常振動等の有無</p> <p>汚れ、損傷等の有無</p> <p>回転動作確認</p> <p>断線及び緩みの有無</p> <p>接地抵抗を測定し良否確認</p>	○	○	
(2) ドレンパン		○	○	
(3) ドレン排水		○	○	
電気系統	<p>詰まり、損傷等の有無</p> <p>変形、腐食等の有無</p> <p>ガス漏れの有無</p> <p>配管の損傷、接触、磨耗、腐食等の有無</p> <p>7アノコイル及び凝縮器、補助ヒーターの汚れ、損傷等の有無</p> <p>作動の良否確認</p> <p>汚れ、損傷等の有無</p> <p>冷却水ポンプ接続及びフロースイッチ接続の作動確認</p> <p>通電と送風運転の連動動作確認</p> <p>設定値での作動の良否確認</p> <p>ガス漏れおよび変形等の有無</p> <p>溶断、変形および変色の有無</p> <p>作動の良否確認</p> <p>正常値の指示状況</p>	○	○	
(1) 操作回路・動力回路		○	○	
(2) 端子		○	○	
(3) クラックケースヒーター		○	○	
(4) 操作盤		○	○	
(5) 接地		○	○	
送風機（室外機含む）	<p>設定値での作動の良否確認</p> <p>作動の良否</p> <p>作動の良否</p> <p>作動の良否</p> <p>作動の良否</p> <p>変形、破損の有無</p> <p>ガス漏れの有無</p> <p>配管の損傷、接触、磨耗、腐食等の有無</p> <p>油の汚れ及び油量の適否状況</p> <p>漏れの有無</p> <p>弁の開閉の良否確認</p> <p>配管ストレーナーの清掃の有無</p> <p>冷水温度（入口）、冷水温度差</p> <p>通水試験の実施、流れの状況確認</p>	○	○	
(1) Vベルト		○	○	
(2) 軸受		○	○	
(3) 羽根車		○	○	
(4) 電動機		○	○	
(5) 接地		○	○	
エアフィルター	<p>詰まり、損傷等の有無</p> <p>変形、腐食等の有無</p> <p>ガス漏れの有無</p> <p>配管の損傷、接触、磨耗、腐食等の有無</p> <p>7アノコイル及び凝縮器、補助ヒーターの汚れ、損傷等の有無</p> <p>作動の良否確認</p> <p>汚れ、損傷等の有無</p> <p>冷却水ポンプ接続及びフロースイッチ接続の作動確認</p> <p>通電と送風運転の連動動作確認</p> <p>設定値での作動の良否確認</p> <p>ガス漏れおよび変形等の有無</p> <p>溶断、変形および変色の有無</p> <p>作動の良否確認</p> <p>正常値の指示状況</p>	○	○	
(1) ろ材		○	○	
(2) 枠		○	○	
冷媒系統	<p>異常確認</p> <p>運転時における主電源電圧の変動が、規定値内の確認</p> <p>主電流、圧縮機電流及び送風機電流が、規定値範囲内の確認</p> <p>高圧側及び低圧側の圧力、温度等の冷媒ガス状況を把握するために必要な計測の実施（許容範囲内）</p> <p>油圧、温度等の計測（許容範囲内）、汚損、劣化及び油量の適否確認</p> <p>冷媒、冷却水及び冷水の温度等、油圧、温度等の測定（熱交換状況の確認）</p> <p>温度、圧力、容量及びタイマー制御（設定値作動）</p> <p>冷媒切替</p>	○	○	
熱交換器		○	○	
加湿器		○	○	
保安装置		○	○	
(1) インターロック		○	○	
(2) 圧力開閉器		○	○	
(3) 可溶栓又は、安全弁		○	○	
(4) 温度ヒューズ		○	○	
(5) 過熱防止器		○	○	
(6) 圧力計		○	○	

(2) パッケージ形空気調和機

点検項目	点検及び保守内容	点検時期	備考
13 自動制御機器	温度調節器、湿度調節器、タイマー制御、圧力制御及び容量制御が設定値で作動することを確認	IN	○
14 運転調整			
(1) 音・振動	異常の有無	○	○
(2) 電源電圧	供給電源電圧の異常の有無	○	○
(3) 運転電流	運転時における電圧変動の規定値内確認 主電流及び圧縮機電流(定格以下値)の確認 送風機の電流の異常確認	○	○
(4) 冷凍機油	電気ヒーターの電流(定格値)の確認 加湿器の電流の異常確認	○	○
(5) 熱交換状況	油圧、温度等の計測(許容範囲内)汚損、劣化及び油量の適否確認 冷媒、冷却水、温水及び吹出し空気温度の測定(熱交換状況の確認)	○	○

(3) 冷却塔

点検項目	点検及び保守内容	点検時期	備考
1 基礎・固定部	き裂、沈下等の有無 基礎ボルトの緩み及び劣化の有無 防振装置の損傷等の有無 防振ストッパーの緩み及び劣化の有無	IN	○ ○ ○ ○
2 外観の状況			
(1) 本体	損傷、変形、汚れの有無	○	○
(2) 散水装置	損傷、変形、錆及び汚れの有無 散水穴の目詰まりの有無	○	○
(3) エリミネーター	散水管の正常動作確認	○	○
(4) ルーバー	損傷、変形及び目詰まりの有無	○	○
(5) 充填材	損傷、変形及び目詰まりの有無 スケール等の付着、目詰まりの有無	○	○
(6) 骨組み及び脚	座屈、変形等の有無	○	○
(7) 梯子、点検扉	損傷、変形、腐食等の有無	○	○
3 水槽	固定金具の劣化及び組み立て部の緩みの有無	○	○
(1) 本体	損傷、変形、腐食等の有無 内外面の損傷、変形及び汚れの有無 水漏れの有無	○	○
(2) 給水装置	水位が正常値であるかの確認	○	○
(3) ストレーナー	ボールタップ等の動作確認	○	○
(4) フレキブルジョイント	目詰まり、損傷、清掃の有無	○	○
4 送風機	接続部の緩み、腐食等の有無	○	○
(1) 羽根車	損傷、腐食、汚れ等の有無	○	○
(2) ファンケーシング	動作確認 損傷、腐食等の有無	○	○

(3) 冷却塔

点検項目	点検及び保守内容	点検時期	備考
(3) 軸受	軸の正常動作確認 油量の適否確認	IN	○
(4) 電動機	損傷、腐食等の有無 動作確認	○	○
(5) ベルト	絶縁抵抗を測定し良否確認 張り具合の適否確認	○	○
(6) プーリー	損傷及び摩耗の有無	○	○
5 凍結防止措置	損傷、摩耗等の劣化の有無 サーモスタット(設定値の確実な作動) ヒータの作動電流(定格電流以下)	○	○
6 運転調整	ヒータの絶縁抵抗値の測定、良否確認 電動機の正常動作確認 音及び振動の有無	○	○
7 シーズンイン時の清掃	電源電圧の正常動作(規定値内)確認 運転電流の数値確認(定格値以下) 散水管の回転数(許容範囲内)の確認 散水の均一分散の有無 水槽の水位(運転前および運転の状態での規定値内)確認 本体及び配管の清掃	○	○

(4) その他

点検項目	点検及び保守内容	点検時期	備考
1 エアハン(送風機含む)			
(1) 本体	グリースアップ	○	○
(2) フィルター	フィルターの清掃(外気吸込口、防虫網含む)	○	○
(3) ベルト	緩み、摩耗、損傷等の有無を点検	○	○
2 ポンプ			
(1) 冷却水ポンプ	異音、振動、水量、電流値の測定	○	○
(2) 冷温水ポンプ	異音、振動、水量、電流値の測定	○	○



表紙共4枚

# 仕様書件名：目達原#231建物冷凍機保守点検

件名	目達原#231建物冷凍機保守点検				図番	1/4
図名	表紙				縮尺	-
総務部長	管理課長	営繕班長	工事企画係長	ボイラー係長	管財係	設計
						
陸上自衛隊目達原駐屯地 九州補給処総務部管理課 R6.2.1						

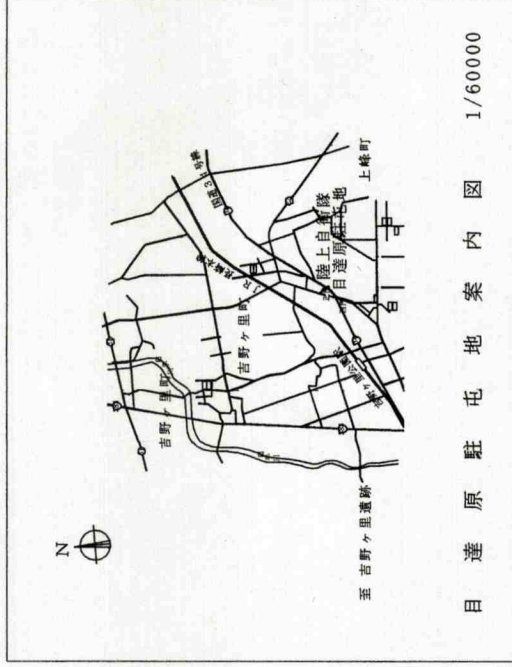
# 仕 様 書

- 1 件 名：目達原#231建物冷凍機保守点検
- 2 場 所：佐賀県神埼郡吉野ヶ里町立野7番1 陸上自衛隊 目達原駐屯地
- 3 概 要：シグマチル川崎蒸気吸収冷凍機ΣTBS-120DN6 (353kw) 及び空研冷却塔SKB-105GR (657kw) を保守点検するものとする。
- 4 点検項目：点検項目については、次表のとおりとする。

項目	作業項目	点検回数	備 考
1. 冷凍機 シーズイン点検	1. 冷房切替作業	1回/冷房開始時	シーズイン点検は、令和6年5月13日(月)から5月24日(金)迄の間に終了する。
	2. 機械関係の点検及び調整		
	3. インターロックテスト及び調整		
	4. 安全装置の点検及び調整		
	5. 容量コントロールの点検及び調整		
	6. 真空引き及び真空調整		
	7. 各部総合点検		
2. 冷凍機 シーズオフ点検	1. 機器関係の点検及び調整	1回/冷房休止時	実施期間は、令和6年10月31日(木)までに全て完了するものとし、細部は監督官と調整する。
	2. インヒビター融解運転		
	3. 窒素加圧(長期保存)		
3. 冷却塔のシーズイン点検		1回/冷房開始時	項目1に同様
4. 冷却水系伝熱管のブラシクリーニング及びパッキン交換2箇所		1回/年	
5. 吸収液及びインヒビター分析		1回/年	

- 5 一般事項：
- (1) 本役務は(財)建築保全センター発行「建築保全業務共通仕様書」に定めるところによる。
- (2) 本役務において、不明な点が生じた場合は監督官と調整する。
- (3) 本役務に際し、既存施設等を汚破損した場合は、速やかに原形に復旧する。
- (4) 本役務で使用する電気・水については、請負者で準備する。
- (5) 本役務の作業写真は、各作業ごとに撮影しアルバムに綴り、細部は監督官の指示によるものとする。

- 6 特記事項：
- (1) 本仕様書の点検項目に基づき「保守点検作業結果報告書」を作成し、1部監督官に提出する。
- (2) 本役務の作業写真は、各項目ごとの点検中及び点検計測機器等について撮影し、1部監督官に提出する。
- (3) 部品交換が、発生しない軽微な修理は、実施するものとし、部品交換が必要な場合には、速やかに見積書を提出するものとする。
- (4) 当駐屯地における空調機の使用期間中において、故障等の不具合が発生した際は、平日の時間外(深夜を除く)土日・祝日に関わらず早期復旧、改善に向けて速やかに対処するものとする。
- (5) 各部総合点検については、PCメンテナンスツールにて各部温度データ等を確認するものとする。



件名	目達原#231建物冷凍機保守点検	図面番号	2/4
図名	仕様書・案内図	縮尺	-
陸上自衛隊目達原駐屯地 九州補給処総務部管理課		R6.2.1	

7 保守点検項目表

(1) 吸収冷凍機

点検項目	点検及び保守内容	点検時期		備考
		IN	OFF	
1 基礎・固定部	き裂、沈下等の有無を点検 固定金具の劣化及び固定ボルトの緩みを点検 取付け状態を点検	○	○	
2 外観の状況	腐食、変形、破損等の有無を点検 損傷及び脱落の有無を点検	○	○	
3 付属品	正常値指示の状況確認 取付部等の漏れの有無を点検 汚れ及び損傷の有無を点検 機内圧力が規定値以内であることを確認	○	○	
4 気密確認	機内圧力が規定値以内であることを確認	○	○	
5 電気系統	絶縁抵抗の測定・良否を確認	○	○	30V未満の回路は除く
(1) 操作回路・電動機回路 【密閉ポンプ、抽気ポンプ】	緩み、変色及び破損の有無を点検 起動制限、遅延、その他タイマーが設定値で作動することを確認	○	○	
(2) 端子	キャンドポンプ及び抽気ポンプ用サーマルリレーの設定値を確認	○	○	
(3) タイマー	電極棒の機能を点検 必要に応じて電極棒を抜き取り、亀裂又は折損の有無を点検	○	○	
(4) サーマルリレー	盤内の汚れ、異物の付着、緩み及び変形の有無を点検 断線及び緩みの有無を点検 接地抵抗を測定し、良否を確認	○	○	
(5) 電極棒	リレー及び保護装置が規定値で作動することを確認 作動の良否を点検	○	○	実作動が困難な場合は疑似回路としてもよい
6 保安装置	リンク装置の緩みの有無を点検 実作動及び疑似回路により作動させ、良否を点検	○	○	
(1) 作動試験	弁の開閉の良否を点検	○	○	
(2) インターロック	冷却及び冷却水系統の各水室部に水漏れのないことを確認	○	○	
7 蒸気圧力調整弁	異常のないことを確認 運転時における主電源電圧の変動が、規定値内にあることを確認 運転電流が規定値以下にあることを確認 電動機の回転方向が正しいことを確認 蒸気調整弁が設定温度で段階的に作動することを確認	○	○	
8 冷水及び冷却水系統		○	○	
9 運転調整		○	○	
(1) 音・振動		○	○	
(2) 電流・電圧		○	○	
(3) 電動機		○	○	
(4) 自動制御		○	○	

点検項目	点検及び保守内容	点検時期		備考
		IN	OFF	
(5) 熱源	供給蒸気の1次圧力が規定の許容範囲内にあることを確認 非通電時に、蒸気制御弁にリークのないことを確認 冷水及び冷却水の入口温度及び出口温度、溶液温度、溶液濃度、凝縮温度、蒸発温度等を測定、値が許容範囲内にあることを確認 不凝縮ガスの混入及び冷却管の汚れの有無を点検	○	○	
(6) 熱交換器		○	○	
10 真空気密		○	○	
(1) 抽気ポンプ	起動時に固着及び異常音がなく、抽気能力に異常の無いことを確認 ベルトの張りの良否及び油面の適否を点検 抽気用弁を手動で全開にし、真空計の変化から開通していることを確認	○	○	
(2) 抽気系統	パラジウムセル部の焼損及び劣化の有無を点検	○	○	
(3) パラジウムセルユニット	抽気ポンプで機内に不凝縮ガスのないことを確認 抽気ポンプを用いて機内を所定の圧力まで抽気する	○	○	
(4) リーク試験		○	○	
(5) 真空引き	攪拌した液体を適量採取し、腐食防止剤濃度及びアルカリ度が規定の許容範囲内にあることを確認 溶液の汚れのないことを確認	○	○	
11 冷媒・吸収剤		○	○	
12 熱交換器	伝熱管のスケール付着の有無を点検 伝熱管の腐食の有無を点検 水室の汚れ及び腐食の有無を点検 第7節「水質管理」の当該事項による	○	○	熱交換器部の点検の要否及び伝熱管のブラッシングは特記による
13 機器用水質		○	○	
14 保存		○	○	
(1) 真空系統	機内真空部を所定の圧力まで下げ窒素ガスを封入して大気圧力以上に加圧し、保存する 満水又は乾燥のうえ保存 満水保存の場合は、錆止め材を規定の濃度まで注入する 冷媒液は全て溶液に混入させ、希釈されていることを確認	○	○	
(2) 冷水及び冷却水系統		○	○	
(3) 溶液希釈		○	○	

件名	目連原#231建物冷凍機保守点検	図面番号	3/4
図名	保守点検項目表	縮尺	-
陸上自衛隊目連原駐屯地 九州補給処総務部管理課			
R6.2.1			

(2) 冷却塔

点検項目	点検及び保守内容	点検時期		備考
		I	OFF	
1 基礎・固定部	<p>き裂、沈下等の有無を点検</p> <p>基礎ボルトの緩み及び劣化の有無を点検</p> <p>防振装置の有無を点検</p> <p>防振ストッパーの緩み及び劣化の有無を点検</p>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
2 外観の状況	<p>損傷、変形及び汚れの有無を点検</p> <p>損傷、変形、さび及び汚れの有無を点検</p> <p>散水穴の目詰まりの有無を点検</p> <p>散水管の回転が円滑であることを確認する。</p>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
(1) 本体		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
(2) 散水装置		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
(3) 熱交換器		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
【密閉型に限る】		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
(4) エリミネータ	<p>コイルの汚れ、損傷等の有無を点検</p>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
(5) ルーパー	<p>損傷、変形及び目詰まりの有無を点検</p> <p>損傷、変形及び目詰まりの有無を点検</p> <p>スケール等の付着の有無を点検</p>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
(6) 充填材	<p>目詰まりの有無を点検</p> <p>変形、変形等の有無を点検</p> <p>損傷、変形等の有無を点検</p>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
(7) 架台	<p>固定金具の劣化及び組立ボルトの緩みの有無を点検</p> <p>損傷、変形、腐食等の有無を点検</p>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
(8) 梯子・点検窓		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
3 水槽		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
(1) 本体	<p>内外面の損傷、変形及び汚れの有無を点検</p> <p>水漏れの有無を点検</p> <p>水位が規定の位置にあることを確認</p>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
(2) 結水装置	<p>ポールタップ等が確実に作動することを確認</p>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
(3) ストレナー	<p>目詰まり、損傷等の有無を点検</p>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
(4) フレキシブルジョイント	<p>接続部の緩み、腐食等の有無を点検</p>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
4 送風機		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
(1) 羽根車	<p>損傷、腐食、汚れ等の有無を点検</p> <p>回転に支障のないことを確認</p>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
(2) ファンケーシング	<p>損傷、腐食等の有無を点検</p>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
(3) 軸受	<p>軸が円滑に回転することを確認</p> <p>油量の適否を点検</p>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
(4) 電動機	<p>損傷、腐食等の有無を点検</p> <p>円滑に回転することを確認</p> <p>絶縁抵抗を測定し、その良否を確認</p>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
(5) ベルト	<p>張り具合の適否を点検</p>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
(6) プーリー	<p>損傷及び摩耗の有無を点検</p> <p>損傷、摩耗等の有無を点検</p>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
5 散水ポンプ		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
【密閉型に限る】		<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
(1) 本体	<p>汚れ、損傷、腐食等の有無を点検</p>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
(2) 電動機	<p>絶縁抵抗を測定し、その良否を確認</p> <p>回転方向が正しいことを確認</p>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

点検項目	点検及び保守内容	点検時期		備考
		I	OFF	
6 凍結防止装置	<p>電流が定格値内であることを確認</p> <p>異常音、異常振動の有無を確認</p> <p>サーモスタットが設定値で作動することを確認</p> <p>ヒーターの作動電流が定格電流以下にあることを確認</p> <p>ヒーターの絶縁抵抗を測定し、その良否を確認</p>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
7 運転調整	<p>電動機の回転方向が正しいことを確認</p> <p>異常音及び異常振動のないことを確認</p> <p>電源電圧の変動が規定値内にあることを確認</p> <p>運転電流が定格値以下にあることを確認</p> <p>散水管の回転数が許容範囲内にあることを確認</p> <p>散水水が均一に分散していることを確認</p> <p>水槽の水位が運転前及び運転状態が適正であることを確認</p>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	
8 シーズンイン時の清掃	<p>本体及び配管の清掃</p>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	

件名	目達原#231建物冷凍機保守点検	図面番号	4/4
図名	保守点検項目表	縮尺	-
陸上自衛隊目達原駐屯地 九州補給処総務部管理課			
R6.2.1			